

**【意見のまとめ】**  
 ○治水対策を第一に、地域に密着した河川として河川改修を行う。  
 ○掘り下げによる用水利用の実態を損なうことの無いよう対策を講じる。  
 ○ホタルや魚の住処として低水路や魚道を設置する。  
 ○ゴミの投棄を防止するため地元との協力が必要である。  
 ○散歩したり川に降りたりする階段や、残地を利用した休憩施設を設ける。  
 ○都市公園や堤防道路など市事業と連携を図り、一体的な憩いの場とする。

利水

下町の用水は、名神より上流で取水している。

旧鳥では畑用水（3反）として野井戸6箇所、生活用水としての利用が1軒ある。

上矢倉では堀池でまかなっているため、位置の検討や浸透しないような検討をしてほしい。

下矢倉では田用水として暗渠でひいている。

各地域で用水の確保をしてほしい。

自然環境

カワセミのいる川である。昔は湧水池や深みにアマゴ、ピワマス、鮎が多くいた。

市公園計画と連携し、早期に有効な土地利用をしてほしい。

桜や紅葉並木で美しくしてほしい。

落差を緩やかにしたり、魚巢の設置など魚への配慮をしてほしい。

ホタルの保存に力をいれてほしい。

落差を緩やかにしたり、魚巢の設置など魚への配慮をしてほしい。

生物の生態系が失われないよう、自然のままの川としての配慮をお願いしたい。

ホタルの住める川を残してほしい。

治水

側溝の水で冠水するため、早期改修を望みます。

学校の運動場に逆流して浸水するので解消してほしい。

台風で苦労しているので暴れ川をきっちり治めてほしい。

河川空間利用

公園機能を損なうことのないよう、左岸道路（3+2m）を広げてほしい。

桜並木やジョギングコースなど親しみのもてる川にしてほしい。

高尾神社への橋幅を6mに拡幅してほしい。橋は広く架け替えてほしい。

河原へ降りて水遊び等ができる区域を数カ所設けてほしい。園児が水浴びできるような安全で衛生的な潤いのある場所にしてほしい。

子供やお年寄りが憩える場にしてほしい。

安全な遊歩道や川に触れられる浅瀬がほしい。

子供達から「矢倉川に行こうよ」と言われる魅力的な河川環境にしてほしい。

川が掘り下がるため、橋には手すりを設けてほしい。

右岸道路を散歩道、ジョギングコースにしてベンチなど設けてほしい。

水を流すだけでなく市と合わせてきれいに環境整備をしてほしい。

「地域で学ぶ・地域に学ぶ」いのちを学ぶ教材としたい。

水量・水質・湧水

上流（高根）の水質が悪い。

伏流水への影響を調査してほしい。

ゴミ

右岸道路は人家もなく、ゴミ捨て対策を講じてほしい。



矢倉川川づくり懇話会